

一般質問通告表

平成29年第5回沖縄県議会(定例会)

10月03日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	糸洲 朝則(公明党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 那覇空港整備計画について</p> <p>(1) 那覇空港拡張整備促進連盟がまとめた新たな旅客ターミナルビルの中期構想について、県の考えと対応について伺う。</p> <p>(2) 去る9月21日に行われた「大那覇空港シンポジウム」で、那覇空港は空域、ターミナルビル、交通アクセス、周辺施設の全てで受け入れ容量が足りないとの指摘があったが、これらの課題解決への県の取り組みを伺う。</p> <p>2 世界自然遺産登録について</p> <p>(1) 来月予定されている「国際自然保護連合(IUCN)」の現地調査に対する県の取り組みについて</p> <p>(2) 去る9月13日の科学委員会の第1回ワーキンググループの会議で委員から、環境省が国連教育科学文化機関(ユネスコ)に提出した推薦書に管理計画は隣接する北部訓練場が対象に入っておらず、不自然で非科学的だと指摘しておられるがその対策について</p> <p>(3) 世界遺産登録に辺野古移設問題が影響を与える可能性もあるとの指摘について</p> <p>3 農林水産部関連について</p> <p>(1) 外国労働者の受け入れについて 改正国家戦略特区法の成立を受け、政府は去る9月15日農業分野への就労が可能になる外国人の業務範囲などを定めた政令を閣議決定した。 ア 農業分野への外国人労働者の受け入れについて、これまでの制度による受け入れと実績について イ 今回の法改正や閣議決定を受けて、県の対応と取り組みについて ウ JA沖縄中央会とJAおきなわが繁忙期の担い手としての活用を県に要請しているが、県の対応について</p> <p>(2) 「働き方改革」関連法案要綱で、沖縄・鹿児島製の製糖業に対し、時間外労働(残業)規制が盛り込まれたが、これに対する県の考えと対応について伺う。</p> <p>4 福祉行政について</p> <p>(1) 厚労省は児童扶養手当の支給方法を見直す方針を決めた。現在4カ月ごとにまとめて支給しているがそれを2カ月ごとにするようだ。そのメリット、デメリットについて伺う。また、県内の受給世帯数及び給付額について伺う。</p> <p>(2) 元公務員の配偶者ら約10万6000人に総額598億円の年金支給漏れの報道があるが、県内実態把握と対策について伺う。</p> <p>(3) 文科省は、公立小中学校の給食の無償化に関する全国調査に乗り出したが、県内の実態把握及び給食無償化に対する県の考えと対策について伺う。</p> <p>(4) 沖縄本島北部3村と19離島の65歳以上要介護(要支援)認定者のうち、住みなれた地元を離れ本島等の介護施設や病院等で生活せざるを得ない高齢者が9離島で3割を超えている。また、介護保険25サービスのうちほとんどの離島が一桁のサービスの提供であるとの報道がある。ここでも都市部と僻地を一律の基準で進める行政の弊害が出ている。そこで伺います。 ア 介護は十人十色で、その人に合った介護マスタープランによってなされなければならないと考えるが、今の実情に対し、県の考えと今後の対策について伺う。</p>			

- (5) 厚労省は介護サービスを受ける人の自立支援で成果を上げた事業者への介護報酬を手厚くする方針で、埼玉県では16年度から通所介護(デイサービス)の利用者の要介護度が改善した場合、報奨金を配る仕組みを試行。要介護の改善した人の割合が12.7%に上り、40%改善した事業者もあったとの実績もある。こうした国や自治体の取り組みに対する県の見解と対応について伺う。
- 5 文化行政について
国の重要無形文化財「琉球舞踊」保持者認定について
- (1) 県の無形文化財保持者、全ての方々の書類が提出されているとのことだが、芸歴に関して直近の活動内容まで確認できる内容だったのか。
- (2) 琉球舞踊保存会の認定基準の内容を伺う。
- (3) 認定されなかった方々へのフォローについて
- (4) 認定に流派の偏りがあるとの声があるがどうか。
- (5) 次の認定はいつごろか。
- 6 医療保健行政について
厚労省は来年度から始まる第7次医療計画で、各都道府県に1カ所以上のてんかん専門医療機関を明確にするなどして、患者を支える体制の整備を全国的に推進する方針を決めたが、県の対応を伺う。
- 7 土木行政について
県道243号線(マクラム通り)の拡幅工事の進捗状況と、今後の取り組みと見通しについて伺う。
- 8 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成29年第5回沖縄県議会(定例会)

10月03日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	上原 章(公明党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 沖縄振興予算について

- (1) 平成30年度の概算要求のうち、一括交付金の減額幅(105億円)が極めて大きく、原因と影響及び県の対応を伺います。
- (2) 9月補正予算で、年度内執行見込み額や今年度出来高見込みの減少による減額補正が目立つが原因と対策を伺います。(3億円以上)当初予算の計上方法の評価はどうか。
- (3) 不用額や繰越金の改善はどうなっているか。国の評価は。

2 福祉、教育行政について

- (1) 国は、保育士の給与水準を改善するための加算や技能・経験に応じた給与の加算を実施しているが、県内の取り組み、効果を伺います。
- (2) 県による保育士処遇改善の取り組み、効果、課題を伺います。
- (3) 認可保育園と認可外保育園の園児及び保育士の数・割合を伺います。
- (4) 本県は、認可外保育園へ子供を預ける割合が全国一高いと言われているが、実態を伺います。(全国比)
- (5) 本県の保育行政において認可外保育園の果たす役割は極めて大きいと思うが、見解を伺います。
- (6) 認可外保育園には公的補助が少なく、子供たちや保育士の処遇は大変厳しく実態調査及び支援の拡充強化が必要と思うがどうか。関係団体からの要望(4項目)もあるが、内容と取り組みを伺います。
- (7) 発達障害などのある児童生徒が学習・生活上の困難の改善や克服のため、通常学級に通いながら別室で授業を受ける「通級指導」について、国は平成30年度から、高校の教育課程に加えるとしているが県の対応を伺います。
- (8) 本年開始した、国による給付型奨学金の内容と取り組みを伺います。
- (9) 専門学校を対象にした沖縄独自の給付型奨学金の創設について内容と取り組みを伺います。

3 離島振興について

- (1) 離島においては、生活及び産業振興の両面で沖縄本島と格差が生じ、その影響は定住条件にも厳しく、人口減少への影響も懸念されます。本島と離島の格差を埋めるため、農林水産物の輸送コスト負担軽減ができないか伺います。
- (2) 高校がない離島の高校生の寄宿舎「群星寮」の入寮状況及び運営について伺います。希望する全ての生徒が入寮できないと聞かすが、実態はどうか。寄宿舎の拡充・2号館の建設が必要と思うが対応を伺います。
- (3) 高校がない離島の生徒の負担軽減のため、県独自の就学支援事業ができないか伺います。

4 台風18号について

- (1) 被害調査及び支援体制はどうなっているか伺います。公明党として、宮古島市を中心に現地調査を行いました。サトウキビなどの農作物、道路冠水、倒木、広範囲に及ぶ長時間の停電、物資の不足等、離島住民の暮らしに甚大な被害が生じており、早急な支援が必要です。
- (2) 電線地中化の推進を加速させる必要があると思うがどうか。

- 5 防災ヘリの導入について取り組み状況を伺います。
- 6 情報システムを共同で管理・運営する「自治体クラウド」導入は、経費削減や住民サービスの向上につながると考えるが、県内市町村及び県の取り組みを伺います。
- 7 犬・猫殺処分ゼロの取り組みについて
 - (1) 犬・猫殺処分ゼロの沖縄県を実現することは、平和・教育・観光立県を目指す本県にとって大変重要な取り組みだと思いが見解を伺います。
 - (2) 県の取り組み、効果、課題、対策を伺います。
 - (3) 民間レベルで基金を立ち上げ、里親探しや、去勢・避妊手術など、命を救う活動が行われています。意義のある取り組みだと思いが見解を伺います。
- 8 昨年4月の米軍属による遺体遺棄事件を受け、本県における犯罪防止に関する対策が強化されていると思うが、取り組みと効果を伺います。県・市町村による防犯灯・防犯カメラ等の整備はどうなっているか。執行状況、効果を伺います。(予算・執行額)
- 9 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成29年第5回沖縄県議会(定例会)

10月03日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	當間 盛夫(維新の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 港湾整備について</p> <p>(1) 沖縄21世紀ビジョン基本計画での那覇港について伺う。</p> <p>(2) 那覇港管理組合への負担金について伺う。</p> <p>(3) 那覇港管理組合における港湾施設使用料収入の推移を伺う。</p> <p>2 離島の航空運賃について</p> <p>(1) 県が航空会社へ補填する負担額について伺う。</p> <p>(2) 航空機購入費補助事業の実績について伺う。</p> <p>(3) 離島住民等交通コスト負担軽減事業について伺う。</p> <p>3 久米島における海洋深層水の活用について</p> <p>(1) 久米島での海洋深層水活用でのこれまでの予算と成果を伺う。</p> <p>(2) 総合事務局での「離島地域における海洋深層水を活用した地域活性化可能性調査」について伺う。</p> <p>4 教育行政について</p> <p>(1) 教員採用試験での元副知事介入問題で平敷教育長の証言について伺う。</p> <p>(2) 沖縄県公立学校管理職候補者選考試験について伺う。</p>			

一般質問通告表

平成29年第5回沖縄県議会(定例会)

10月03日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	大城 憲幸(維新の会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 児童心理治療施設と学校教育について 糸満市に建設が進み来年4月の開設・開校を目指す同施設について、県内初めての試みということもあり課題も多いようである。</p> <p>(1) 経緯と計画概要、進捗状況を伺う。 (2) 糸満市との協議状況を伺う。 ア 分校の教員配置について イ 経費負担について</p> <p>2 農林水産業振興について (1) 畜産振興について 沖縄21世紀農林水産後期振興計画に向け、畜産部門の調査が実施されたが、その内容を踏まえ以下の点を伺う。 ア 養豚生産基盤の状況と今後の充実強化策について イ 肥育牛の生産拡大と輸出戦略について ウ 飼料価格の高どまりへの対策について エ 獣医師不足への対応について</p> <p>(2) 青果市場の機能強化について 本県青果市場は全国唯一離島県の中央卸売市場として重要な役割を果たしてきたが、設立から34年が経過し雨漏り等の老朽化が進み、消費者の求めや期待に応えられない状況である。また、アジアの玄関口である本県の特徴を生かした国際物流拠点の形成に向けても同市場の活性化と機能強化は大きく貢献できるものと確信している。同市場の建て替え整備に関し所見を伺う。</p>			

一般質問通告表

平成29年第5回沖縄県議会(定例会)

10月03日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	瀬長 美佐雄(日本共産党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 辺野古新基地建設を阻止するために</p> <p>(1) 県民の非暴力の闘いは、世界的評価と共感を呼び、米国地方議会や労働組合大会、退役軍人の会などで沖縄県民との連帯や支援決議が採択されるなど、辺野古新基地反対・支援の輪が世界規模で広がっている。沖縄県の情報発信の努力も成果につながったと評価する。世界的に基地問題への理解進展に対する見解及び、今後の世界への情報発信を伺う。</p> <p>(2) 世界的に著名な個人・団体などを沖縄に招き、正確な事実を理解してもらい、世界規模の協力網を構築することが重要と考える。見解を伺う。</p> <p>(3) ワシントン事務所設置の成果、今後の知事訪米計画、沖縄支援のネットワーク構築への取り組みを伺う。</p> <p>2 戦争の実相を継承する平和教育、戦争資料や戦争遺跡等の保存整備・活用について</p> <p>(1) チビチリガマ損壊事件は県民に衝撃を与えた。戦争体験者・語り部の減少、戦争の風化や戦争の史実をゆがめる右傾化した風潮の中に青少年も影響を受けていると推察する。今回の事件の背景などに対する見解を伺う。</p> <p>(2) 2007年9月29日で歴史教科書での「集団自決・強制集団死」の強制性記述回復を求める10数万人が参集した県民大会開催から10年が経過した。「オール沖縄の源流」であり、沖縄戦の教訓を正しく後世に継承する重要な課題です。沖縄県としての「強制集団死」と「歴史教科書記述」実現への見解を伺う。</p> <p>(3) 沖縄県内在住の戦争体験者、戦後生まれの人数、比率を伺う。</p> <p>(4) 学校における沖縄戦の実相を学ぶ平和教育の強化が求められていると考える。平和学習の取り組み状況と課題、平和学習強化への見解を伺う。</p> <p>(5) 戦争遺跡等の保存整備状況を伺う。</p> <p>(6) 平和祈念資料館など、戦争資料展示施設の状況、入館者数、学校教育での活用状況を伺う。</p> <p>(7) 県外からの平和学習を位置づけた修学旅行の状況と推移、課題を伺う。</p> <p>3 9・11同時テロ前後の観光・県経済への影響と入域観光客の推移を伺う。民間交流で平和を構築することは重要と思う。見解を伺う。</p> <p>4 台風18号の被害状況と対応策を伺う。</p> <p>5 農業振興について</p> <p>(1) 新規就農者支援事業の状況と成果、定着率、課題を伺う。</p> <p>(2) TPP、EPAの対応について</p> <p>ア 沖縄農業への影響調査結果を伺う。</p> <p>イ 農家を守るため、政府に交渉からの離脱、締結断念を求める考えはないか伺う。</p> <p>6 学童保育事業について</p> <p>(1) 学童クラブの状況及び施設整備の推移を伺う。(公共施設の割合など)</p> <p>(2) 保護者負担軽減策の実施状況と成果を伺う。</p> <p>(3) 支援員の待遇改善・正規化、雇用保険加入、平均給与など改善の成果を伺う。</p> <p>7 工芸の杜(仮称)の準備状況及び歴史的価値がある古物・工芸品収集等の取り組みを伺う。</p>			

- 8 世界のウチナーンチュネットワーク構築事業と世界のウチナーンチュの日、10月30日の取り組みを伺う。
- 9 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成29年第5回沖縄県議会(定例会)

10月03日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	渡久地 修(日本共産党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 翁長知事就任から今日までの実績と今後の目標について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 経済と雇用について(2) 福祉分野について(3) 教育分野について <p>2 沖縄の米軍基地への核兵器配備について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 復帰前に1300発の核ミサイルが沖縄に配備されていたとNHKが報道したが、県は確認しているか。(2) 那覇基地で核ミサイルが誤発射されたとの報道について、米軍に確認したか。(3) 2015年3月28日の地元紙の核ミサイル発射の指令が出されたことがあったとの証言報道について、米軍に確認したか。(4) 復帰時に撤去されたというが、有事の際に再び沖縄に持ち込むとの日米核密約について県の見解を問う。(5) 現在の北朝鮮との緊張状態の中で、沖縄に核兵器が持ち込まれていないかどうか確認すべきだと思う。見解を問う。(6) 県政として沖縄に核兵器を絶対に持ち込ませないことを明確にすべきであり、日本政府にもしっかりと確約をとるべきではないか。(7) 神戸港に入港する外国艦船に核兵器を積んでいないとの証明書の提出を義務づけている「非核神戸方式」について県の見解を問う。 <p>3 条件が満たされなければ那覇空港を米軍が使用するという最近のアメリカの会計検査院の報告と前防衛大臣の国会答弁、98年の会計検査院の報告に那覇国際空港の使用について明記されていることについて</p> <p>4 欠陥機オスプレイについて</p> <ul style="list-style-type: none">(1) これまでの死亡者数について(2) オーストラリアでの事故及び一連の事故について <p>5 嘉手納基地について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 外来機の飛行禁止を求めることについて(2) パラシュート降下訓練について(3) 爆音による脳疾患を初めとした健康調査を県として行うことについて <p>6 離島振興について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 沖縄の離島自治体が排他的経済水域を含めどれだけ貢献しているか。水域面積、経済効果を含め問う。(2) 離島振興は沖縄発展の大きな柱として位置づけることについて(3) 離島の水道の広域化と水道料金について <p>7 群星寮に続く離島高校生の寮の建設について</p> <p>8 消防防災ヘリの調査費がついたが、導入時期について</p> <p>9 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成29年第5回沖縄県議会(定例会)

10月03日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	嘉陽 宗儀(日本共産党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 米軍基地問題について</p> <p>(1) トランプ大統領は「アメリカ第一」を叫び、世界支配に乗り出してきた。沖縄の米軍基地は沖縄を守るためのものでなく、アメリカ防衛のためにあることが一層明確になってきた。知事の所見を伺う。</p> <p>(2) 今後、米軍基地押しつけのために沖縄の占領政策をより強固なものにするために「宣撫政策」が一層巧妙に押しつけられてくることは明らかになると思われる。米軍の全面占領支配の経験から、県民はよく学んできたのでそのごまかしはすぐに見破るだろう。知事の見解を伺う。琉米親善の行事が盛大に行われ、子供たちを基地内に招待して遊ばせている。教育上その中止を申し入れるべきではないか。所見を伺う。</p> <p>(3) オスプレイの故障、墜落が相次いでいる。その実態はどうなっているか。また、構造的欠陥機であるとの指摘も相次いでいる。その内容を県民に明らかにせよ。なぜオスプレイがよく墜落するのか原因を調査して解明すべきでないか。見解を伺う。</p> <p>(4) マスコミの報道で沖縄への核持ち込み疑惑が改めてクローズアップしてきた。この際、沖縄の米軍基地の危険性を明らかにするために基地内への立入調査を日米両政府に求めるべきだと考える。決意を伺う。</p> <p>(5) SACO合意が米軍によって踏みにじられ、政府が対応していない。県民への負担軽減と言いつつ、現実には県民の負担は耐えがたいものになっている。これは政府が県民の立場でアメリカに抗議していないからではないか。見解を伺う。</p> <p>2 県民生活を守るために</p> <p>(1) 生活保護の受給実態について、憲法25条の精神がおろそかにされている。その改善を求める訴えが寄せられている。実態を調査して改善すべきではないか。見解を伺う。</p> <p>(2) 県営住宅の家賃滞納問題で特に社会的弱者に対する救済策が重要であるが、県の対応を伺う。</p> <p>(3) 辺野古の新基地建設をめぐって、警察の過剰警備によって負傷する県民が相次いでいる。警察法にも明確に違反している。この実態を調査して県民弾圧を中止すべき。警察本部長の所見を伺う。</p> <p>(4) 県民の生命を守るための医療行政の強化が強く求められている。難病である成人T細胞白血病の治療状況はどうなっているか。具体的な治療実績はどうなっているか。研究体制の報告を求める。</p> <p>(5) 「三角頭蓋の難病」の治療について県民が救済を求めているが、研究・治療体制はどうなっているか。</p> <p>3 教育問題について</p> <p>(1) 全国学力テストの結果と、「学力向上推進運動」の成果について伺いたい。</p> <p>(2) 教師の多忙化の改善策とその実績について伺う。</p> <p>(3) 私学に対する補助の実態について説明を求める。</p> <p>4 自然環境の保全について</p> <p>(1) 泡瀬干潟問題について</p> <p>ア ラムサール条約登録に向けての進捗状況の説明を求める。</p> <p>イ 沖縄市との協議はどうなっているか。</p>			

- ウ 泡瀬干潟を保全するための取り組みについて説明せよ。
- (2) 北部訓練場の返還について
 - ア 世界自然遺産登録に向けてどのような取り組みをしているか。
 - イ 森林伐採は今も続いているのか。
 - ウ 多様な動植物の保全のためにどのような努力をしているか。
- 5 浄水場の取水源のフッ素化合物汚染について、県民に安心・安全な水を供給する上で許されない事態だ。厳重に抗議をし、原因究明を即刻実施すべきではないか。見解を伺う。
- 6 我が党の代表質問との関連について